

# 2020年 登校再開から行事まで



東京大学教育学部附属中等教育学校

様々なリモート学習の可能性はみえてきた。

しかし…

ほんとうの  
協働がしたい

ひとりじゃ  
もう限界！



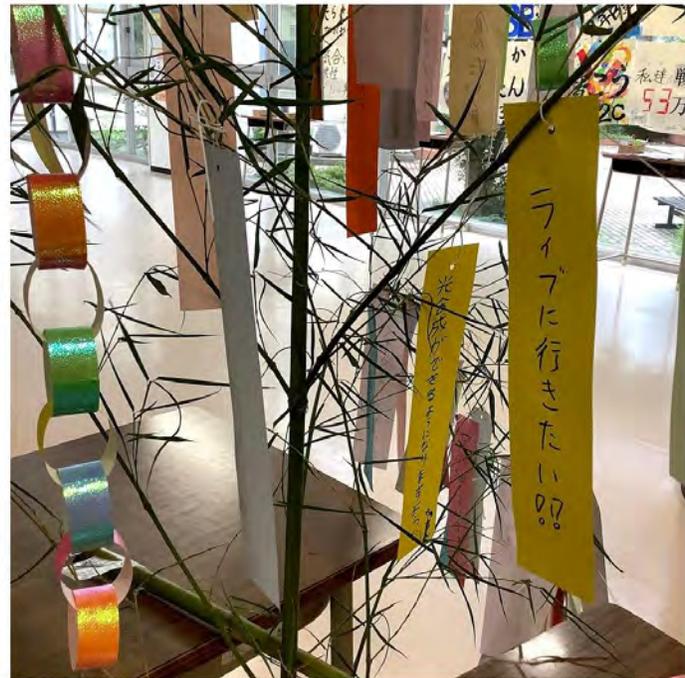
日に日に高まる声…



「ほんとうの協働」  
って？



「ことばのやりとりは  
Zoomでもできるけど、なんか  
それだけじゃないんだよね…」

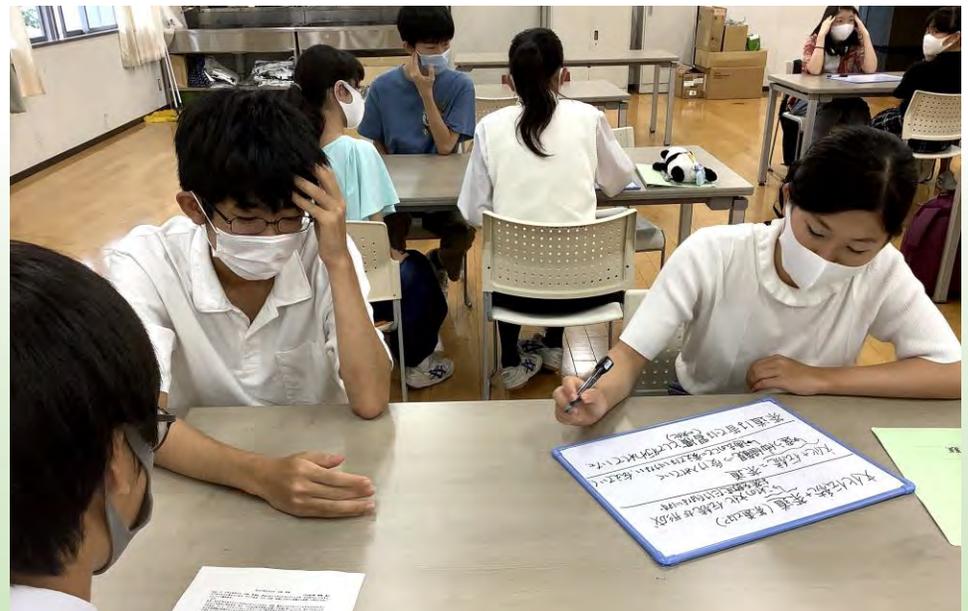


昨年まで  
たっぷり  
探究と協働に  
浸かっていた  
生徒たちの  
願いとは…



指さす、のぞき込む、顔を見合わせる、  
手振り身振り、といった

ノンバーバルコミュニケーション





ただ、ここに  
ともにあるよらへん



ICTも「個別最適化」だけでなく、  
協働のツールとして活用



からだまるごとで  
世界とインタラクティブにつながる



どうしたらできるんだらう？  
試行錯誤する・体感する

# 探究心に火がつき 実感を伴えば



4-1	メッツ	6.0	300	4	44	壊れやすい	牛乳パック
2			300	4	56		
3			300	4	33		
5-1	C.C.レモン	6.5	300	4	78	若干不安定	補強しながら
2			275	3.75	40		
3			275	3.75	53		
6-1	C.C.レモン	6.0	275	3.75	55	不正確	頭の長さ変更
2			275	3.75	50		
3			275	3.75	47		
4			275	3.75	49		

表1 飛距離などの記録

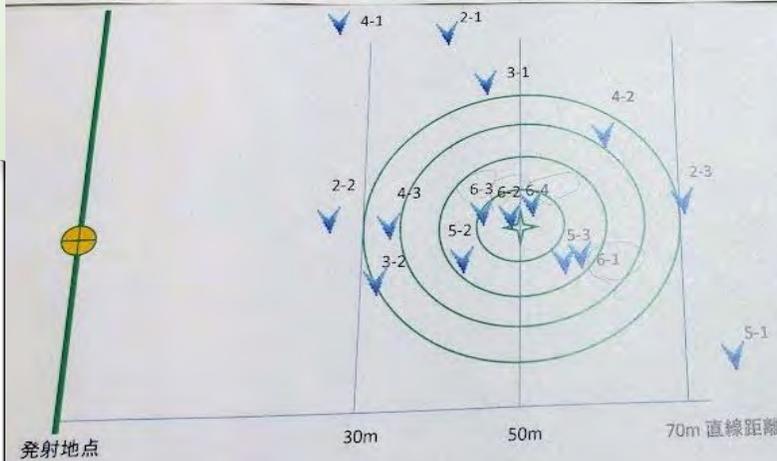


図2 飛距離

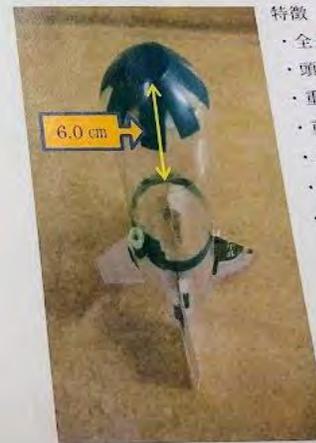
データからわかったこと  
6号機はすべてが10mの範囲内に入っていることから、今までのものと比べて安定していたことがわかる。  
頭の長さが極端に短かったり、長かったりする1, 2, 3号機は、すべて半径20mのPにすら入っていなかった。頭は長さ5~7cm位が良いことがわかる。  
また、味の感覚が一番柔らかいキリンレモンはあまり記録が出ず、一番固いcc1

<3号機>



- 特徴
- ・全長→35.0 cm
  - ・頭の長さ→7.5 cm
  - ・重心→20.0 cm (後ろから)
  - ・重さ→108.7g
  - ・本体の素材→カルピス
  - ・羽の素材→プラスチック
  - ・工夫した点→長くした

<4号機>



- 特徴
- ・全長→33.0 cm
  - ・頭の長さ→6.0 cm
  - ・重心→20.5 cm
  - ・重さ→122.0g
  - ・本体の素材→カルピス
  - ・羽の素材→プラスチック
  - ・工夫した点→長くした

困難な計算にも  
いくらでも集中できる

例年通りのことはできない  
当日の感染状況が予測できない…

それでも行事を実現したい、させたい



春秋の行事を、秋に連続して  
無観客、動画配信で

分散登校が終了して全員が揃った7月から、  
ゼロベースでスタート

「密」を避け、配信可能な  
内容の創造

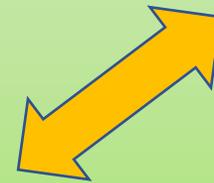
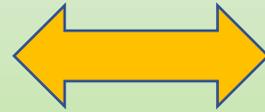
生徒実行委員会

生活指導部・職員会議

情報の提供

PTA役員会・広報委員会

業者への委託  
著作権処理  
撮影



# 9/28 体育祭「ちはやふる」

騎馬戦に代わりお手玉合戦、オールセパ  
レートのリレー、新種目ばかりぶっつけ  
本番で3時間押しでも、充実感！



# 10/2~4 文化祭「からくれない」

来客ゼロでも「わがが失われないよう」  
装飾に手抜きなし！



# 「東大探検」ができないならオリパラで！ 1年総合の「ブラインド・ラン」と6年の盆踊りがコラボレーション?!



半径 2 km 研究や、卒業研究、開会式・中夜祭・後夜祭はすべて配信で

アトラクションは分散登校で



主人公である生徒の笑顔のために  
その声をききながら進む学校でありたい